



## 今回のテーマ 骨と肌のアンチエイジング治療について



院長 **工藤修己**  
日本整形外科専門医  
日本脊椎脊髄外科専門医

大分雄城台高校、大分医科大学医学部(現大分大学医学部)を卒業。  
大分県立病院・熊本整形外科病院・緒方町立病院・別府中村病院・大分医科大学附属病院整形外科助手・新別府病院・天心堂へつぎ病院などを経て、平成19年から明野中央病院で整形外科部長を歴任。平成12年から二年間、英国オックスフォード大学への留学も経験。医学博士。  
＜所属学会＞  
日本美容外科学会  
日本リウマチ学会  
日本抗加齢学会  
日本肩関節学会

今回は骨と肌のアンチエイジング治療について、工藤クリニックの工藤先生にお話を伺いました。

**Q1 アンチエイジング治療ってなんですか?**

**Dr.** 年をとると、若いときに思いもなかった病気、たとえばガン、関節の痛み、骨粗鬆症、認知症などカラダの不調、肌の衰えやシミが気になったりします。それらの老化による症状を改善したり、予防する治療です。最近遺伝子レベルで老化メカニズムも少しずつ解明されており、東大にも抗加齢医学講座が設立され研究がすすんでいます。

**Q2 お肌に対するアンチエイジング治療はどんなものがありますか?**

**Dr.** 加齢によるお肌の症状はシミ・くすみ・たるみ・小じわなどですが、お肌の悩みによって治療法は様々です。一般的なシミ(老人性色素斑など)やくすみに対して当院ではIPL(BBLs, サイトン社)という治療を行っています。IPLとは紫外線をカットした幅広い波長の光を照射して、しみ・くすみ・ソバカス・赤ら顔などの肌トラブルを改善します。最新のIPLではスキントypeに合わせた治療が可能となり、以前に比べ短期間で効果が実感できるようになりました。

※自由診療となるため施術費はクリニックによって異なります。

**Q3 骨のアンチエイジング治療はどんなものですか?**

**Dr.** 整形外科の病気で加齢による代表的なものは、骨粗鬆症と変形性関節症です。とくに骨粗鬆症の治療は、骨を丈夫にする内服薬や注射など新たな治療も増えて進歩してきています。脊椎の骨密度を測定し骨代謝の評価をきちんと行うことによって、病状にあった治療が可能になってきました。ただ、薬を飲んで骨だけ丈夫になっても、変形性関節症や腰痛の予防にはなりません。運動療法を併用することで、骨だけでなく関節筋肉も丈夫にして、将来介護の必要にならないようにすることが大切です。

余談ですが、多くの集団調査によって運動が認知症を予防する可能性が証明されているので、運動によって、将来の認知症を予防できる可能性も期待されてます。

**Q4 サプリメントだけで効果がありますか?**

**Dr.** インターネットや広告などで色々な情報が溢れていますが、実際の効果は???というものも少なくありません。サプリメントだけで老化を完全に予防することは難しいのですが、なかには抗酸化作用があり、アンチエイジング効果が期待できるものもあります。サプリメントを選ばれる際は、安全で信頼できる商品を選ぶことが大切です。

今回教えて頂いた工藤先生のクリニックはこちら。



整形外科・リハビリテーション科・美容皮膚科

診療時間	診療時間	月	火	水	木	金	土
※受付時間は午前中は11:30まで、午後は18:00まで。	9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
※水曜日の受付時間は午前中12:00まで、午後休診となります。				※12:30			
※土曜日の午後の受付時間は16:30まで。	14:00~18:30	○	○	×	○	○	※17:00

休診日 日曜・祝日

工藤クリニック KUDO CLINIC 整形外科・美容皮膚科  
大分市要町9-21  
TEL 097-546-9100

